

こう りつ ちゅう こう いっ かん こう
公立中高一貫校
 こう かく りよく こう ざ
合格力講座

2018年度
合格へのこの一問!

執筆・早稲田進学会(大島茂) イラスト・青山ゆういち

日本とオーストラリアの違い、日本への観光の目的や緑豊かな日本の林業のありようを見てみよう。

ちょう せん
挑戦!

山口県立中学校共通 2017年度
 記述式の課題 1から抜粋(一部改変)

かずえさんの学校では、9月に着任されたALTのスミス先生に、日本のことをもっと知っていただくための会を行うことにしました。かずえさんは、会の内容を考える係になり、準備を進めています。あとの**問題1**～**問題2**に答えましょう。

問題1 かずえさんは、スミス先生の出身地であるオーストラリアについて調べました。あとの問い①、②に答えましょう。

表1 日本とオーストラリアの違い

	人口(万人) <2010年>	国土面積(万km ²) <2010年>	海岸線の長さ(km) <2010年>
日本	12806	38	35295
オーストラリア	2227	769	25760

(日本国勢図会により作成)

① 日本とオーストラリアについて説明した文章として、正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 日本もオーストラリアも、北半球にある。
- イ 日本もオーストラリアも、国旗に三つの色が使われている。
- ウ 日本もオーストラリアも、太平洋に面している。
- エ 日本もオーストラリアも、経度0度の線が通っている。

② かずえさんは、表1を見て気づいたことを、メモにまとめました。【かずえさんのメモ】の(ア)～(ウ)に入る最も適切な言葉や数を、【語群】の中から選んで書きましょう。また、(エ)にあてはまる日本の国土の特色を書きましょう。

【かずえさんのメモ】

- 人口を比べると、日本の人口はオーストラリアの人口の約(ア)倍であるが、国土面積を比べると、オーストラリアの面積は日本の面積の約20倍である。その結果として、日本とオーストラリアの人口密度(1km²あたりの人口)を比べると、(イ)の方が高い。
- 2010年の日本の人口密度は、1km²あたり約(ウ)人である。
- 海岸線の長さを比べると、オーストラリアよりも日本の方が長い。国土面積がせいぜい日本の方が海岸線が長い理由として、日本の国土は(エ)ということが考えられる。

【語群】

日本	オーストラリア
1/6	6/60
340	34/3

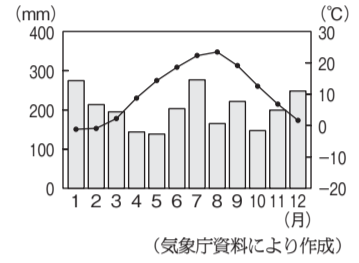
資料問題編⑨ オーストラリアを通して日本を見てみると

問題2 かずえさんは、スミス先生が日本に対してどのような印象をもっておられるのか知りたいと考え、スミス先生に質問しました。次の【かずえさんの質問に対するスミス先生の話】を読んで、あとの問い①～③に答えましょう。

【かずえさんの質問に対するスミス先生の話】
 私は大学生の時に初めて日本を訪れ、3週間ほど過ごしました。お世話になった旅館の方から、日本各地で見られるそれぞれの土地の気候に合わせた家の工夫や特色のある食べ物、工芸品などについて話を聞きました。その話を聞いて、私は日本の風土や伝統文化に興味をもちました。最近はいろいろなことを期待して日本に来る外国人が増えていそうですね。日本は森林が多い国だということなので、私は、日本に在る間に、木材を使った工芸品を見たり、それらの工芸品にかかわる人々との交流を深めたいと思っています。

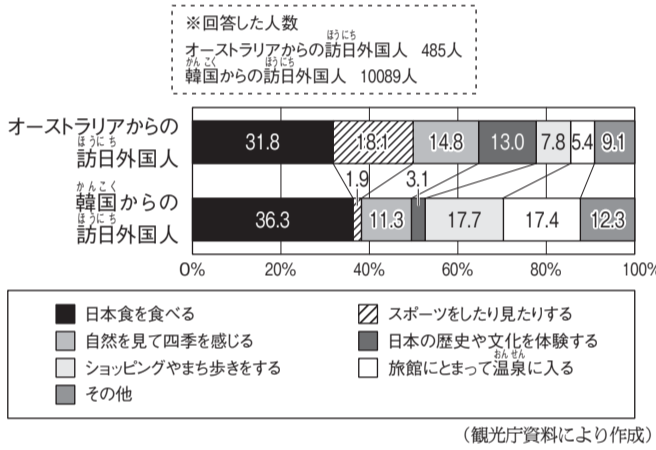
① かずえさんは、_____部について、どのような工夫があるのか知りたいと思い、日本各地の気候と家の特色を調べました。すると、地域Aの気温と降水量を示したグラフ(図1)と「地域Aでは、気候に合わせて、かたむきの急な屋根の家が見られる。」と説明のある本がありました。この地域Aで、かたむきの急な屋根の家が見られる理由を、図1から読み取ることができる内容を使って説明しましょう。

図1 地域Aの気温(折れ線グラフ)と降水量(棒グラフ)
<1980～2010年平均>



② _____部に関連して、図2から読み取ることができる内容として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えましょう。

図2 海外から日本を訪れた人(訪日外国人)が日本を訪れる前に期待していたこと(あてはまるものを1つ選んで回答した結果)



ア 韓国からの訪日外国人で、「日本食を食べる」ことを期待していたと回答した人数は、約3600人である。

イ 「スポーツをしたり見たりする」ことを期待していたと回答した人数は、韓国からの訪日外国人よりオーストラリアからの訪日外国人の方が多い。

ウ オーストラリアからの訪日外国人と韓国からの訪日外国人の回答を比べたとき、割合の差が最も大きいのは「ショッピングやまち歩きをする」である。

エ 「旅館にとまって温泉に入る」ことを期待していたと回答した人数は、韓国からの訪日外国人が、オーストラリアからの訪日外国人の約3倍である。

③ _____部を聞いて、かずえさんは、以前、森林組合の山田さんが学校に来られたときに、「日本では、国内の森林資源を十分に活用できていない。」と話されていたのを思い出しました。山田さんが、そのように話された理由として考えられることを、図3、図4から読み取ることができる内容を使って説明しましょう。

図3 林業にたずさわっている人の数

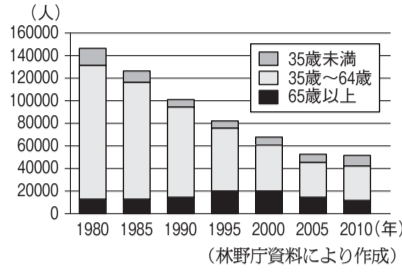
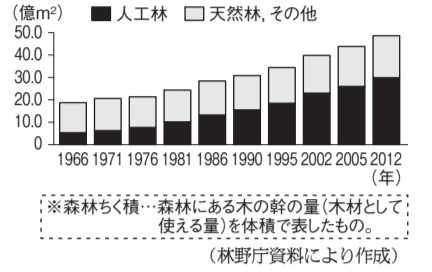


図4 日本の森林ちく積



まず **解いてみよう!**

解説・解答を見ないで、まず自分で分析してみよう!

解説

問題1 ② イ。狭い国土に多くの人口がいれば密度は高くなりますね。ウ。人口と国土面積の単位が共に万の位でそろっていますから、単純に人口の数を国土面積の数で割ることで、1km²あたりの人数が算出されます。エ。海岸線が長いということは、海に面している地形が多く見られるということですね。

問題2 ① 12月、1月といった冬に降水量が多く、気温が0℃まで下がることから雪が多く降ると考えられます。

② イ。割合はオーストラリアの方が大きいですが、もとなる総人数が韓国の方が約20倍と多いのでそこから予測がつかずですね。ウ。「ショッピングやまち歩きをする」割合の差は10%程度ですが、もっと差の大きいものがあります。エ。約3倍の差は割合についてですので、実際の人数は当然異なります。

③ 将来の利用を考えて植林した人工林のちく積が大きく増加し利用できる状態になっています。しかし、その伐採などの林業にたずさわる人、特に中心となる年代の人数が大きく減少していますね。

解答例

問題1 ① ウ ② ア…6 イ…日本 ウ…340 エ…多くの島からなっており、地形も変化に富んでいる。

問題2 ① 冬に雪が多く降るので、屋根に雪が積もりにくくするため。② ア ③ 日本の森林ちく積量は人工林で年々増えてきているが、林業にたずさわる人のうち、特に働きざかりである35歳～64歳の人の数が大きく減少し、林業の働き手がいなくなってきたから。